



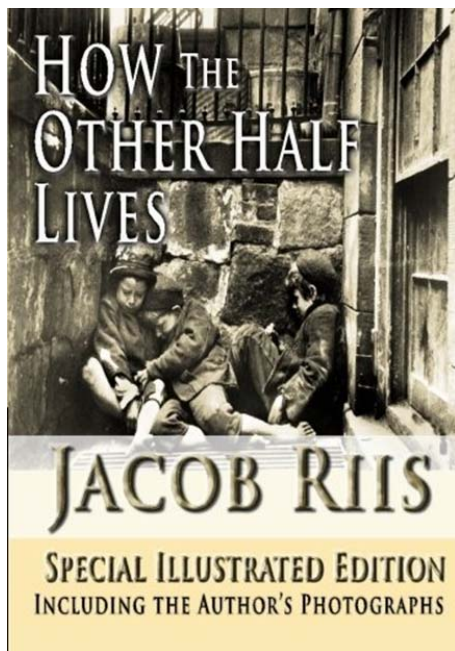
(日下隆司)

文学は社会から疎外されたマージナルな人々に視線を向けます。国は違へどその声なき声、騒めきに耳を澄ますことに文学を読む快樂があります。

所属： 教養教育科 職名： 教授 学位： 修士(文学)

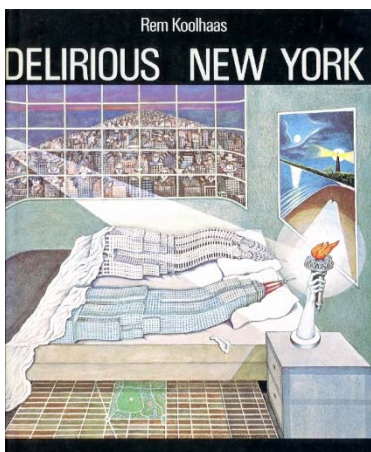
Mail: kusaka@gen1.suzuka-ct.ac.jp

Web: <https://researchmap.jp/read0132543/>



[\(How the Other Half Lives \(1890\) by Jacob Riis.\)](#)

(19世紀末、煌びやかなニューヨークに隠されたもう一つの姿を描いた作品)



[\(Delirious New York\(1978\) by Rem Koolhaas \)](#)

(建築家コールハースによるニューヨーク論)

研究

専門 近現代アメリカ文学

所属学会 日本英文学会, 日本アメリカ文学会, 日本ナサニエル・ホーソーン協会

研究テーマ アメリカでの後期資本主義を背景に都市文化が成熟していく。その過程で文学が社会的／文化的状況を通じてどのような表現形式を獲得していくのかを考察します。

Key word モダニズム, ポストモダニズム, 批評理論, 文化研究, 都市論, メディア論

論文など

<https://researchmap.jp/read0132543/>

教育

担当授業 英語 I A (1年) , 英語特講 II (3年), 英語IV(4年), 上級英会話 (専1年) , (担当授業の特色を記載)

英語は道具です。その道具が使えるだけで世界は広がります。その道具を使うためには地道な積み重ねが必要です。しかし、それは決して苦行ではなく、目の前の異邦人に興味を持ち、話してみたいという衝動に身を任せることです。そうすれば何が必要か気づくはずです。私たちはそのお手伝いをします。